

I. 全消販 第39回定時総会について

1. 定時総会について

第39回定時総会が、5月9日（金）に「KKRホテル東京」にて開催されました。前年同様に定時総会後の講演会、表彰式、祝賀会・懇親会を実施することができました。

定時総会当日の出席会員は105名、また委任状105名で出席率93%のもと全議案が承認可決され終了しました。ご協力に感謝申し上げます。



(白井理事長挨拶)

- 【議 案】 第1号議案 2024年度 事業報告書承認の件
第2号議案 2024年度 収支計算書・監査報告書承認の件
第3号議案 役員の任期満了に伴う新役員選任の件
※ 新役員体制は7ページをご参照ください。
第4号議案 2025年度 事業計画書（案）承認の件
第5号議案 2025年度 収支予算書（案）承認の件

【報告事項】 ・今後の主な行事予定について

2. 講演会について

定時総会後には、消防庁渡辺予防課長様に「予防行政（課題と対応）」と題してご講演をいただきました。

最近の動向

1. 令和6年能登半島地震を踏まえた対応について（予防関連）
2. 主な法令改正、通知等について
3. 令和6年度開催の検討会について
4. 大船渡市林野火災を踏まえた消防防災対策のあり方に関する検討会

現況、主な取り組み等

5. 火災の現況について
6. 住宅防火対策について
7. 最近の重大火災を踏まえた安全対策について
8. 地震等の災害への対応について
9. 消防法に基づく防火安全の確保について
10. 火災予防分野のデジタル化について
11. 消防の設備等に関する基準の公開・統一について
12. PFOS・PFOA等のフッ素化合物に対する環境規制について
13. 山小屋に適した消防用設備等を設置している事例等について
14. 予防業務優良事例表彰について



(渡辺予防課長)

3. (一社) 全国消防機器販売業協会表彰について

定時総会、講演会后に全消販「消防機器販売業関係者表彰式」を実施しました。ご来賓として消防庁渡辺剛英予防課長、(一財)日本消防設備安全センター西藤公司理事長、(一社)全国消防機器協会金森賢治会長にご臨席いただきました。

功労者表彰 以下の7名の方々が受賞されました。誠におめでとうございます。

- ・神保 英隆 氏 丸興商事(株) (北海道) ・木下 隆史 氏 (株)新和防災 (東京)
- ・小倉 龍彦 氏 (株)東晃防災 (神奈川) ・松井 啓史 氏 恵那防災(株) (岐阜)
- ・佐伯 出美 氏 大洋商事(株) (愛知) ・松村 敏章 氏 東報防災工業(株) (愛知)
- ・小嶋 孝 氏 (株)エス・イー・サポート (広島)



功労者表彰受賞者

優良従業員表彰 以下の19名の方々が受賞されました。誠におめでとうございます。

- ・白濱 朋宏 氏 (株)佐倉防災 (千葉) ・岩井 宏之 氏 (株)佐倉防災 (千葉)
- ・大内田 侑祐 氏 (株)消防科学研究所 (千葉) ・笹 光男 氏 (株)スエヒロ (千葉)
- ・松下 奨 氏 浦野工業(株) (東京) ・柴山 航 氏 (株)新和防災 (東京)
- ・市川 俊 氏 セントラル防災(株) (東京) ・坂井 悦子 氏 (株)千代田防災 (東京)
- ・清水 千夏子 氏 (株)千代田防災 (東京) ・原島 辰也 氏 (株)東新商会 (東京)
- ・猪股 顕仁 氏 (株)ニチボウ (東京) ・村田 佳輔 氏 (株)防災サービスセンター (東京)
- ・山内 学 氏 クラウン防災(株) (福井) ・曲 渕 景嘉 氏 サンコー防災(株) (静岡)
- ・山本 純一 氏 サンコー防災(株) (静岡) ・谷本 昌弘 氏 中央理化工業(株) (愛知)
- ・村田 道恒 氏 ACTヨコイ(株) (大阪) ・前田 宏亮 氏 ジェット商事(株) (大阪)
- ・後藤 景 氏 (有)タナカ消防設備 (熊本)



優良従業員表彰受賞者

Ⅱ. 2025年 春の表彰関係

1. 2025年度春の消防関係褒章

【黄綬褒章】

全消販上申で、現理事の高坂光一氏が黄綬褒章を受章されました。誠におめでとうございます。

高坂防災(株) 代表取締役 高坂 光一 氏 (新潟)

また、全消販会員の以下の方々が受章されました。誠におめでとうございます。

サンコー防災(株) 代表取締役 鈴木 文三 氏 (静岡)

ホーチキ(株) 社長執行役員 細井 元 氏 (東京)



高坂 光一 氏



鈴木 文三 氏



細井 元 氏

2. 2025年度 (一社)全国消防機器協会 会長表彰

(一社)全国消防機器協会会長表彰式は、5月30日に明治記念館にて開催されました。

全消販上申の会員より、以下の4名の方々が受賞されました。誠におめでとうございます。

- ・井上 晃 氏 テクノ・テクノス(株) (大阪)
- ・高橋 一豪 氏 (株)ヤマト防災サービスセンター (北海道)
- ・麻生川 通夫 氏 真弓興業(株) (大阪)
- ・尾曲 昭二 氏 鹿児島森田ポンプ(株) (鹿児島)



Ⅲ. 消防用設備等点検優良事業所認定会員について

2018年に制度を刷新して再スタートしました「優良事業所認定制度」の2023年度の認定会員の期限が7月末になることをうけて、更新申請及び新規申請を募りました。25社の更新申請及び2社の新規申請があり、認定規程第3条の認定基準に適合し、認定されました。認定期間は、2025年8月から2027年7月です。

また、昨年認定会員と合わせて、累計で100社、115事業所が優良事業所認定となります。



都道府県	事業所名 (50音順)
北海道	(株)アサヒ
	アンスル(株)
	イハラ消防設備(株)
	札幌防災(株)
	三和防災(株)
	システムサービス(株)
	第一防災(株)
	中央防災システム(株)
	北海道消防機材(株)
	北興通信(株)
	(株)ヤシマ保全
	(株)ヤマト防災サービスセンター
宮城	(株)大崎防災
	(株)古川ポンプ製作所
福島	援護化学(株)
群馬	関東防災工業(株)
埼玉	(株)サイボウ
	東洋防災(株)
	(株)ナショナル消防化学
	藤岡防災設備(株)
	ユージーメンテナンス(株) 埼玉(営)
千葉	(株)佐倉防災
	(株)清水商会
	(株)ニッショウ 千葉支店
	ユージーメンテナンス(株) 千葉(営)
東京	旭防災設備(株)
	(株)アタイム 東京支店
	(株)イワナガ
	(株)協友防災工業
	シノハラ防災(株)
	(株)清水商会 東京支店
	(株)消防弘済会
	(株)新和防災
	(株)スエヒロ
	セントラル防災(株)
	中央理化工業(株)
	(株)千代田防災
	(株)ニッショウ 本店
	(株)不二興産
	(株)プロサス
	前出工機(株)
	ユージーメンテナンス(株) 本社
	ユージーメンテナンス(株) 上野(営)
	ユージーメンテナンス(株) 小平(営)
	ユージーメンテナンス(株) 東向島(営)
	ユージーメンテナンス(株) 町田(営)
	(株)ヨシダ防災設備 本社
	(株)ヨシダ防災設備 東京オフィス
	(株)渡辺武商店
神奈川	(株)栄広プロビジョン
	晃洋商事(株)
	(株)シーエスワン
	ニッショウ機器(株)
	ユージーメンテナンス(株) 横浜(営)
	(株)ヨシダ防災設備 横浜オフィス
	(株)渡辺武商店 湘南支店
	(株)渡辺プロテック
新潟	(株)イヅミ総業

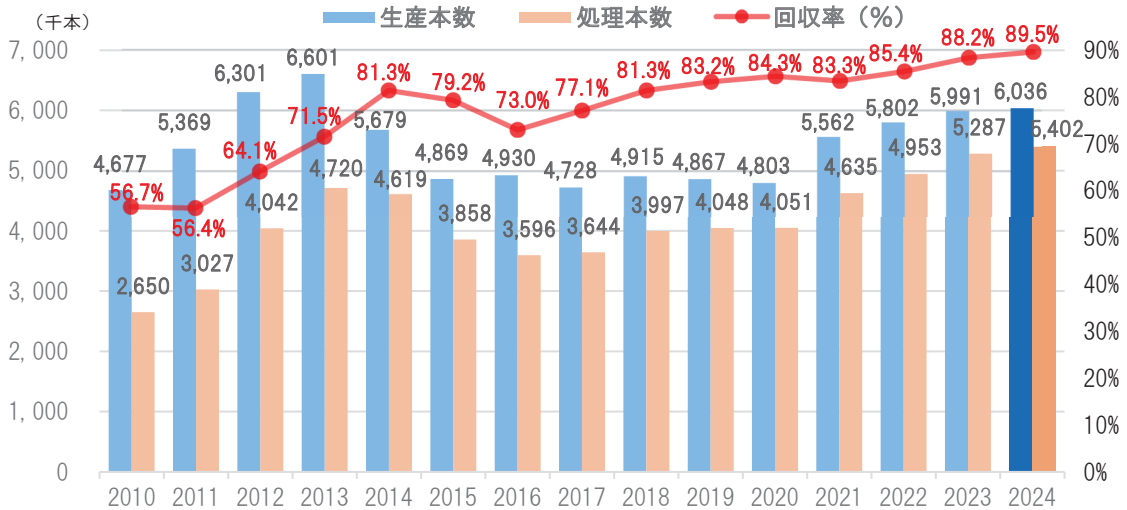
都道府県	事業所名 (50音順)
新潟	高坂防災(株)
	(株)米峰
岐阜	アンシンク(株)
	(株)ウスイ消防
静岡	サンコー防災(株)
	ニッセー防災(株)
愛知	三栄工業(株)
	(株)セルス
	東海消防設備(株)
	東報防災工業(株)
	内外ガード(株)
	内外物産(株)
	(株)ニッショウ 名古屋支店
	ニュー商事(株)
	浜島防災システム(株)
	(株)ベルテック
三重	アイティ(株)
	鈴鹿防災(株)
	矢野防災設備(株)
	(株)山口商会
滋賀	(株)大森商会
京都	大槻ポンプ工業(株)
	(株)大 同
	日本防火産業(株)
大阪	(株)アスポウ防災サポート
	和泉防災(株)
	(株)入谷商会
	木内ポンプ(株)
	(有)ダイトー
	タイホ防災(株)
	(株)ダイリン
	(株)タケシン防災
	(株)ニッショウ 大阪支店
	(株)羽藤防災
	(株)マトイ
	真弓興業(株)
	(株)宮本消防設備商会
	(株)ヤマト防災興業
	山本商事(株)
兵庫	(株)アタイム 本社
	日和工業(株)
	(株)防災サービス
	(株)山本総合防災
広島	(株)城田製作所
	(株)ニッショウ 広島支店
	(株)プロテック
山口	(株)電装
香川	(株)福島商会
福岡	(株)倉重ポンプ商会
	(株)福岡トーハツ
	(株)ヤナセファイテック
	ユージー・防災設備(株)
熊本	三輝物産(株)
	立尾電設(株)
	(有)タナカ消防設備
大分	新日本消防設備(株)
宮崎	九州消防(株)

IV. (株)消火器リサイクル推進センターからのメッセージ

2024年度の廃消火器の回収状況をお知らせします。老朽化消火器の一層の回収促進にご協力ください。

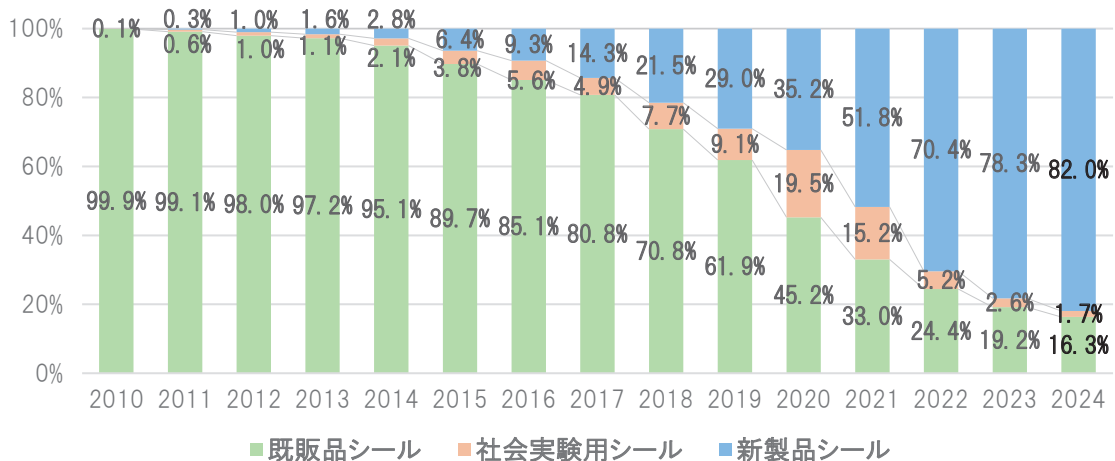
■ 消火器の生産本数に対する廃消火器の処理本数および回収率

2024年度の消火器等生産本数は前年度比0.8%増の603万6,252本で、2013年以来11年ぶりに600万本を超えました。また、処理本数も同2.2%増の540万2,057本に増加し、3年連続で過去最高を更新しています。処理本数が生産を上回る増加となったため、回収率も1.3ポイント増加の89.5%となり、回収率として過去最高となりました。



■ 処理した消火器のリサイクルシール別割合の推移

当リサイクルシステムで処理した消火器の本数をリサイクルシール別の比率をみると、2009年以前に製造された消火器を回収する際に貼付する既販品シールの割合が年々減少しており、2010年製に貼付された社会実験用シールと2011年以降の製品に貼付された新製品用シールを合わせた比率が上昇しています。2024年度には、新製品用シールのみで8割を超えています。



■ 老朽化消火器の回収促進への協力をお願い

回収窓口ほか関係者の皆さまのご協力により廃消火器の回収本数および回収率は順調に増加しています。老朽化消火器による事故防止のためにも、消火器の点検・交換による消火器の回収促進に引き続きご協力いただけますようお願いいたします。

V. (一財)日本消防設備安全センター「違反是正支援センター」のトピックス

同センターが行っています広報・印刷物作成事業として2025年に作成した、誰でも自由にダウンロードできるリーフレット2種をご紹介します。活用する場合は、必要に応じてリーフレット下欄枠に社名等を追記するなどしてご使用ください。

違反是正支援センター⇒「刊行物・イラスト・資料集・研修会等」⇒刊行物

<https://www.fesc.or.jp/ihanzesei/data/index03.html>

1. 知っていますか？ 二酸化炭素消火設備のこと

知っていますか？ 二酸化炭素消火設備のこと

火災が発生した室内に二酸化炭素消火剤を噴射し、酸素濃度を低下させて消火する設備です。消火剤による汚損が少なく、復旧を早急にする必要がある施設に設置されていることが多いです。

建物内にある設備の種類と使用方法を確認しておきましょう。

危険 DANGER
二酸化炭素は窒息性があり、高濃度では呼吸困難を引き起こす可能性があります。また、低温による凍傷や、窒息による意識喪失の危険があります。作業中は必ず呼吸器を着用し、必要に応じて退避してください。

下記の安全対策は既存設備にも義務づけられています。

- 危険性に係る装置の設置
- 設置の備え付け
- 閉止弁の設置

二酸化炭素消火設備手動式起動フロー

```

    graph TD
      A[火災発生] --> B[操作箱(手動起動装置)の動作確認]
      B --> C[操作箱(手動起動装置)の起動ボタンを押す]
      C --> D[消火剤を吐出]
      D --> E[20秒以内に閉止ボタンを押す]
      E --> F[消火]
      E --> G[閉止停止]
      E --> H[20秒以内に閉止ボタンを押す]
      H --> I[消火の要なし]
  
```

上手く消火した事例

工場の中央監視室で自動火災報知設備の警報を確認、受変電室に駆け付けると室内に白煙が充満していた。室内に逃げ遅れかねないことを確認し、直前に備付の二酸化炭素消火設備を起動させ退避。建物入口付近に進入統制ラインを設定した。二酸化炭素消火設備を起動させた。

こんな事例も

高圧電気設備の点検作業中に、二酸化炭素消火設備が誤作動した。事故発生後、作業員が点検作業10名程が室内作業をしていたが、閉止弁を閉止せずに入室し、室内に高圧電音響が漏れたが、両者の音響がわからず退避が遅くなった。

気をつけよう

- 作業などで防護区画内に立ち入る時には、必ず起動設定を手動にし、閉止弁を閉止する。
- 閉止弁や起動スイッチ等の場所と操作方法を把握しておく。
- 高火災の安全対策を怠らざるで防護区画に入らない。
- 消火剤が漏洩する恐れがあるため、隣接場所から十分離れる。

二酸化炭素濃度	症状発現までの暴露時間	人体への影響
2%未満	2-3分	ほとんど影響は認められない。
2-3%	5-10分	呼吸速度の増進、呼吸数の増加
3-4%	10-30分	意識、めまい、悪心、気管支下
4-5%	5-10分	上記症状、意識低下による危険
6-8%	10-60分	意識レベルの低下、その結果意識喪失へ進む。ふるえ、けいれんなどを伴うこともある。
8-10%	1-10分	閉止
10%以上	数秒間	意識喪失、その後長時間で生命の危険あり。
30%	8-12呼吸	閉止

消防用設備等点検報告義務 (消防法第17条の3の3)

点検およびその報告を怠った場合は、消防法に基づく命令や罰則の対象となります。

2. 火災に備えて 避難器具

火災に備えて 避難器具

「火災だ」「階段が使えない」そんな時…… 避難器具は建物利用者の命綱!

ココをCHECK!

- 設置場所はどこか知っているか。
- 避難器具の使い方や留意事項を確認しているか。
- 避難器具の周辺に避難の障害となる物件などはないか。

建物内にある避難器具の種類や設置場所、使用方法を確認しておきましょう。

避難はしご	避難器具	救助袋
固定はしご	避難用タラップ	滑り棒
立てかけはしご	避難ロープ	避難機
つり下げはしご		救助袋

避難器具は、建物利用者の命綱としての条件に基づき法令で設置基準が定められています。

ハッチ用避難はしごの使い方

避難器具には使用方法や留意事項が記載されています。必ず確認してから利用しましょう。

- ロックを外し、上ぶたを固定するまで開ける。降下し人がいないことを十分に確認する。
- 降設レバーを押すとはしごが降りるので、のびきったことを確認する。
- 落ちついて足の位置を確認しながら降りる。

うまく避難できた

共同住宅の3階の居室から出火し、室内降下及び階段にも煙が充満して避難できず、3階からベランダに設置してあったハッチ用避難はしごで2階に降り、階段を登って2階のつり下げはしごで避難した。7名の居住者が避難はしごで避難できた。

ホテルの廊下から出火し、20名が室内階段で避難できたが、3階以上にいた3名は室内階段を使えなかったため3階に設置してあった避難はしごで避難した。

消防用設備等点検報告義務 (消防法第17条の3の3)

点検およびその報告を怠った場合は、消防法に基づく命令や罰則の対象となります。

Ⅵ. 全消販の役員改選による新体制について

5月9日開催の定時総会第3号議案「役員任期満了に伴う新役員選任の件」では総会・理事会を経て以下の新体制となりました。倍旧のご支援を宜しくお願い申し上げます。

No.	役職名	氏名	会社名	摘要	都道府県	新任
1	理事長	臼井 潔	(株)ウスイ消防		岐阜	
2	副理事長	結城 剛	(株)サイボウ		埼玉	
3	副理事長	武者 恵吾	晃洋商事(株)		神奈川	
4	副理事長	道畑 仁志	(株)スエヒロ	第2ブロック長	東京	
5	副理事長	栗山 修	(株)イワナガ		東京	
6	理事	下出 元明	(株)ヤシマ保全	第1ブロック長	北海道	
7	理事	泰地 浩幸	中央防災システム(株)		北海道	
8	理事	氏家 英喜	(株)古川ポンプ製作所		宮城	
9	理事	瀧田 吉宏	援護化学(株)		福島	
10	理事	高橋 敬一	ユージーメンテナンス(株)		東京	
11	理事	篠原 徹	シノハラ防災(株)		東京	
12	理事	高坂 光一	高坂防災(株)		新潟	
13	理事	水谷 利広	三栄工業(株)		愛知	
14	理事	矢野 正剛	矢野防災設備(株)	第3ブロック長	三重	
15	理事	拝師 知行	(株)大同	第4ブロック長	京都	
16	理事	大槻 浩平	大槻ポンプ工業(株)		京都	
17	理事	木内 利幸	木内ポンプ(株)		大阪	
18	理事	山下 泰助	タイホ防災(株)		大阪	
19	理事	笠井 美喜	真弓興業(株)		大阪	○
20	理事	城田 伸夫	(株)城田製作所	第5ブロック長	広島	○
21	理事	相浦 光男	ユージー・防災設備(株)	第6ブロック長	福岡	
22	理事	田中 大介	(有)タナカ消防設備		熊本	
23	理事	中野 裕之	新日本消防設備(株)		大分	○
24	常務理事	岡田 昇	全国消防機器販売業協会	事務局長	東京	
1	監事	金子 勝明	(株)ニッショウ		東京	
2	監事	新井 一弘	たくま税理士法人		東京	

※ 新たに副理事長に「栗山 修」氏が就任しました。

また、「新任」欄の「○印」の方が、新たに理事に就任いたしました。

尚、理事 麻生川通夫氏、永井健三氏、西銘生治氏は退任いたしました。在任中に賜りましたご厚誼に対しまして厚く御礼申し上げます。

Ⅶ. 全消販事務局からのお知らせ

1. 新入会員のご紹介

新年度以下の企業様にご入会いただきました。これからどうぞ宜しくお願い致します。

【正会員】

- ① APO tech 株式会社 代表取締役 山下 直隆 様 (大阪府吹田市)
- ② 株式会社オガワ防災 代表取締役 小川 真澄 様 (東京都西多摩郡)

2. 全消販合同会議のご案内

開催日 2025年11月20日(木) 14:00～

会場 「ホテルアソシア静岡」(静岡市葵区黒金町56)

内容 ① 合同会議、意見交換会、会員PRタイム

② 講演会 総務省消防庁予防課様(予定)

③ 懇親会

参加受付中



3. 下期の主な行事予定

- | | | |
|-------------------|-----------------|----------------|
| ①全消販 定例運営委員会 | 2025年 9月 19日(金) | 「全消販事務局会議室」 |
| ②第2回消防設備士サミット2025 | 10月 3日(金) | 「ニッショーホール」 |
| ③消防庁長官表彰式 | 10月 17日(金) | 「明治記念館」 |
| ④消防機器等に関する研修会(東京) | 11月 25日(火) | 「アルカディア市ヶ谷」 |
| (大阪) | 11月 28日(金) | 「ホテルマイステイズ新大阪」 |
| ⑤新年名刺交換会(東京) | 2026年 1月 6日(火) | 「明治記念館」 |
| ⑥新年互礼会(大阪) | 1月 8日(木) | 「ホテルグランヴィア大阪」 |
| ⑦全消販 理事会 | 3月 6日(金) | 「東京証券会館」(予定) |

4. 全消販 第40回定時総会開催日程

開催日 2026年5月11日(月) 午後 (当日の詳細については後日ご案内します。)

会場 「KKRホテル東京」 (東京都千代田区大手町1)

5. 夏季休業のお知らせ

今年の夏季休業期間は、以下のとおりです。ご不便をお掛けしますが、宜しくお願い致します。

8月12日(火)～8月15日(金)

6. 編集後記

不安定な国際情勢の中、気象までもが見習って不安定な気候変動を助長しているようです。今年は戦後80年で、昭和でいうと100年とのキャッチをよく耳にします。紛争地域の食料が無く痩せた子供、泣き崩れる親子の映像を見るたびに胸が痛みますが、一時が経過するといつもの自分が居ることに怖さを感じます。

いろいろ変わろうとする変革の時代の中で、消防防災分野で活躍される皆様のご奮闘をご祈念いたします。猛暑のなか、どうぞご自愛なさってください。

編集責任者：理事長 白井 潔

編集：事務局長 岡田 昇